

令和4年10月7日

岩手牧場公開 Day！2022 を開催しました

秋晴れの中、（独）家畜改良センター岩手牧場（場長 丹菊将貴）では、地域社会との調和を図ることを目的に、新たな取組として岩手牧場公開 Day！2022 を以下のとおり開催しましたのでお知らせします。

1. 開催日時：令和4年10月1日
 午前の部（10：00～12：05）
 午後の部（13：30～15：35）
2. 対象：岩手牧場近隣の住民
3. 参加人数：午前12名、午後15名（合計27名）
4. 開催内容：
 - （1）業務紹介動画の視聴
 - （2）業務紹介パネルによる説明
 - （3）バスツアー（バスからの降車なし）
 - ①受精卵処理室→②搾乳牛舎・パーラー→③哺育・育成牛舎→④トウモロコシ収穫ほ場
 - （4）アンケートの記入
 - （5）牛乳等のプレゼント（牛乳出荷先のメーカーの牛乳）

5. 開催の概要

イベント開催にあたっては、新型コロナウイルスの感染防止対策や家畜衛生に配慮し、発熱していないことや来場前に家畜との接触が無いことなどの条件を満たした方を対象に実施しました。

当日は朝から晴天となり、日中は暑いほどの天候となりましたが体調を崩す参加者もなく、スケジュールに沿って行事は円滑に進められました。

参加者のアンケートでは、イベントに参加できて「非常に良かった」及び「良かった」という回答が90%以上で、業務を「よ

く理解できた」及び「だいたい理解できた」という回答が 100% でした。

参加者の主な声としては、

- ・ 普段は見ることができない牧場内を見学することができたので良かった。
- ・ バスツアーで衛生管理の素晴らしさや、専門的な技術によりおいしい牛乳を頂いていることを知り感謝と感動を覚えた。
- ・ 動画での業務紹介は、字幕もあって子供にもわかりやすい説明でした。

その他に、

- ・ モーモーフェスティバルの再開を期待しています。
- ・ 搾乳体験などができると楽しいと思います。

等のご意見もいただきました。

岩手牧場公開 Day！2022 の開催実施にあたりましては、新型コロナウイルスの感染が収束しない中で難しい判断となりましたが、これまで実施してきたモーモーフェスティバルから大幅に規模縮小することや、少人数で完全予約制にすることなどの感染拡大防止対策を図ることを条件に実施することとしました。

参加者の皆様からは、イベントにご満足いただいたことや、牧場業務を理解できたとの声が多数寄せられましたので、引き続き地域住民の皆様との調和を図るため、岩手牧場公開 Day！の開催に取り組んでいきたいと思ひます。

岩手牧場公開Day！2022

（イベント開催中の一コマ）



【参加者の入場案内】



【業務紹介動画の視聴】



【飼養管理技術の紹介】



【受精卵の検卵】



【飼料生産業務の紹介】



【バスツアー出発】



【車内からの牛舎紹介】



【トウモロコシ収穫作業の紹介】